第1部(小学校1・2年生の児童)の作品は、

身の回りのこと、気になったこと、好きなもののこと、などについて、今年もたくさんのテーマにチャレンジされた作品がそろいました。子どもらしい観点で観察・調査をしたものがほとんどで、わくわくするような作品が集まりました。ほとんどの作品が1つの観点で調査していましたが、入賞作品はいくつかの観点から観察し、その観点が子どもだからこそ気がつくものでありました。

また,グラフもその観点にふさわしくかわいく仕上げていました。実際に学校の中をかけまわり調べている様子が目に浮かぶような作品となっていることが評価できました。

めんどうがらずに、丁寧にしっかり数えたり、計ったりすることの大切さや、その数を、 わかりやすいグラフにして、みんなに見てもらうこと、みんなに知らせること、そしてみ んなとお話をすることで、調べたことや気になったことについて、もっとくわしく、いろ いろなことを知ることができることもいつまでも覚えておいて欲しいと思います。